

以下の通り表記に誤りがありました。ご迷惑をおかけしましたことを訂正してお詫び申し上げます。

該当刷ページ	該当箇所	【誤】	【正】
初版・2刷 p.16	4行目	この大帝国のどのように	この大帝国をどのように
初版・2刷 p.40	下から2行目	オルドス占領維持ため	オルドス占領維持のため
初版・2刷 p.49	10行目	オルドス遠征(前215年)	オルドス遠征(前214年)
初版・2刷 p.49	10行目	焚書(前214年)	焚書(前213年)
初版・2刷 p.49	11行目	坑儒(前213年)	坑儒(前212年)
初版・2刷 p.84	1行目	西陲からの岐路	西陲からの帰路
初版・2刷 p.116	5行目	劉邦を漢中王に	劉邦を関中王に
初版・2刷 p.144	下から7行目	側近の郭隗	側近の郭開
初版・2刷 p.149	イラスト	胡亥様こそが	子嬰様こそが
初版・2刷 p.170・173	イラスト	劉備入関	劉邦入関
初版・2刷 p.190	註06	項羽の叔父	項羽の伯父
初版・2刷 p.199	註04	家臣と体面	家臣と対面
初版・2刷 p.208	パネルC/D-1	一番最初に漢中入りしたのに	一番最初に関中入りしたのに
初版・2刷 p.214	12行目	知行切り取って	知行を切り取って
初版・2刷 p.224	下から1行目	軍備制限かけられた	軍備制限をかけられた
初版・2刷 p.227	註06	関中から	漢中から
初版・2刷 p.238	註06	関中に	漢中に
初版・2刷 p.242	註11	双壁をなすの名馬中の名馬	双壁をなす名馬中の名馬
初版・2刷 p.243	15行目	掛がでましてのお	卦がでましてのお
初版・2刷 p.243	下から2行目	伏線とになります	伏線になります
初版・2刷 p.251	下から2行目	そちを上將軍の印綬を授ける	そちに上將軍の印綬を授ける
初版・2刷 p.272	註12	自らを才覚と	自らの才覚と
初版・2刷 p.298	パネルB/C-2	安陽を根城	安邑を根城

該当刷 ページ	該当箇所	【誤】	【正】
初版・2刷 p.308	9行目	側背攻撃された	側背攻撃されたら
初版・2刷 p.311	下から4行目	調べよう	調べましよう
初版・2刷 p.316	註13	「仮道伐號」のあたって	「仮道伐號」にあたって
初版・2刷 p.323	13行目	派兵してに英布を	派兵して英布を
初版・2刷 p.328	7行目	兵の疲弊は著(いちぢる)しく	兵の疲弊は著(いちじる)しく
初版・2刷 p.342	3行目	数十騎供の者	数十騎の供の者
初版・2刷 p.363	3行目	幼稚な徴発に	幼稚な挑発に
初版・2刷 p.367	パネルD-3/4	我が君に味方しておけねば	我が君に味方しておかねば
初版・2刷 p.371	註05	曾参	曾参
初版 p.374	パネルA-1	だけどいっかなな～？	だけどいっかな～？
初版・2刷 p.379	下から5行目	何度も離れて	何度も触れて
初版・2刷 p.380	7行目	木罌の計	罌缶の計
初版・2刷 p.382	註11	向背を確保	後背を確保
初版・2刷 p.386	3行目	ひたたび危機を脱するや	ひとたび危機を脱するや
初版・2刷 p.386	12行目	漢王はそんなもことは	漢王はそんなことは
初版・2刷 p.388	下から3行目	しか考えられません	考えるしかありません
初版・2刷 p.428	2行目	南下しましたが	南下しましたが
初版・2刷 p.430	註03	将の將軍・趙括	趙の將軍・趙括
初版・2刷 p.431	下から7行目	大王の申した通り	大王の申された通り